

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 東京国際空港車両通路改修実施設計

開札年月日 令和6年3月12日（落札決定日 令和6年3月22日）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥8,800,000 -

落札者 株式会社東光コンサルタンツ

予定価格 ￥15,818,000 -

積算額 ￥15,818,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥14,380,000 -

調査基準価格 ￥12,531,637 - 調査基準価格の100/110 ￥11,392,398 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
株式会社東光コンサルタンツ	8,000,000		第1回 落札
株式会社エー・アール・イー	9,970,000		
日本工学株式会社	11,394,000		
株式会社ニュージェック	11,800,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港車両通路改修実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社東光コンサルタンツ 東京都豊島区東池袋4-4-1-24

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>□ 入札価格については、今まで国土交通省、自治体及び空港会社からの業務実績を多く有していることからコスト縮減等を行うことができるため、当該価格で入札を行った。</p> <p>□ 業務実績について、調査対象者は国土交通省等発注の空港に関する調査設計業務に関する実績を充分有していることから効率的に業務を実施することは可能である。</p> <p>□ 配置予定技術者（管理技術者・照査技術者）について、本業務の資格要件である技術士の資格を保有しており、また配置する担当技術者についても、資格要件と同じ技術士を保有している技術者を配置予定であることから、適切な技術者の配置することが可能であることを判断した。</p> <p>□ 以上、調査対象者の業務実績によるコスト縮減並びに効率的に実施することと、経験豊富な技術者の配置することができるため、今回の入札価格設定を行っている。</p>
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	<p>配置予定技術者については、管理技術者1名、照査技術者1名、及び担当技術者3名を配置する予定である。配置予定技術者は空港の業務実績を有していることを確認した</p> <p>管理技術者は業務全体の統括を担当するが、技術士（建設一港湾及び空港）の資格を有し、技術士法に基づく登録を行っている者であることを確認した。</p> <p>照査技術者は業務の照査を担当し、技術士（建設一港湾及び空港）の資格を有し、技術士法に基づく登録を行っているものであることを確認した。</p> <p>担当技術者については、3名のうち1名は、技術士（建設一港湾及び空港）の資格を有しており、その担当者が、本業務の総括管理を行い、さらに管理技術者が二重チェック出来る体制を確保していることを確認した。</p> <p>また、本業務における外部への再委託は測量業務について予定しているが、東京国際空港内での多くの業務実績があり、効率的かつ品質が確保できることから、再委託を予定している。</p> <p>以上により業務遂行の上で必要な体制を整えていることを確認した。</p>
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	<p>手持ちの建設コンサルタント業務等は、管理技術者が7件、照査技術者が12件、担当技術者5～8件と一定量あるものの、履行期間が終盤にかかっている案件もそれぞれ2～4件あり、大半の案件が令和6年3月末であることから、業務的に問題ないことを確認した。</p> <p>よって、業務実施体制として、履行に影響を生ずる手持ち業務等の状況に無いものと判断した。</p>
④ 手持ち機械等の状況	<p>本業務では、再委託先の機械を使用予定。</p>
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	<p>滑走路橋安全区域用地造成基本設計業務委託／秋田県 令和3年度空港整備事業（山形空港公共）山形空港滑走路端安全区域拡張測量設計業務委託／山形県 他5件</p>
⑥ 経営内容	<p>会社の経営状況は問題ないことを確認した。</p>
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・調査対象者は入札価格について業務実績によりコスト縮減、並びに一般管理費等を本業務だけではなく、社全体で管理していることから本業務で入札可能である判断し入札を行った。 ・地方航空局・空港会社・自治体等の実績があることから、業務実績も問題無いと思慮される。 ・履行体制においては、配置予定技術者は業務の遂行に必要な資格・実績を有し、調査対象者の過去実績等を備えていることから、業務内容に照らし妥当であると思慮される。 <p>以上より、これらを総合的に判断すると、調査基準価格を下回ったが、業務実績確保のために入札した結果であり、当該業務の履行がなされないおそれはないと思慮される。</p>
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	<p>主に地方自治体、民間事業者の業務実績を提出書面により確認した。</p>
⑨ 経営状況	<p>東日本建設業信用保証株式会社共に実績無し。</p>
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	
	<p>特になし</p>